

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【公開番号】特開2010-46189(P2010-46189A)

【公開日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-009

【出願番号】特願2008-211561(P2008-211561)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月3日(2011.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スピーカと、

遊技者が操作可能な演出選択スイッチと、

遊技球が打ち込まれる遊技領域を形成した遊技盤と、

該遊技盤を着脱自在に取り付ける本体枠と、

該本体枠の一側に開閉自在に軸支されて前記遊技盤の遊技領域を視認可能な開口窓が形成されるとともに該開口窓の周囲に光源が複数配置された前面枠と、

遊技を進行するとともに該遊技の進行に関する各種情報が記憶されるRAMを備える主制御基板と、

演出の進行を制御する周辺制御基板と、

遊技者が操作不能な位置であって、かつ、遊技場の管理者が操作可能な位置である前記遊技盤の後側に配置されるとともに該管理者の操作により前記RAMに記憶されている前記遊技の進行に関する各種情報を強制的に消去するRAMクリアスイッチと、

を備えるパチンコ機であって、

前記主制御基板は、少なくとも、

前記周辺制御基板にコマンドを送信するコマンド送信制御手段と、

前記RAMクリアスイッチからの操作信号が入力されているか否かを判定するRAMクリアスイッチ操作有無判定制御手段と、

を備え、

当該主制御基板は、電源投入時又は瞬停が発生して電力が回復した時から予め定めた期間が経過するまでに、前記RAMクリアスイッチ操作有無判定制御手段により前記RAMクリアスイッチからの操作信号が入力されていると判定したときには前記コマンド送信制御手段によりRAMクリア報知コマンドを前記周辺制御基板に送信し、

前記周辺制御基板は、少なくとも、

前記主制御基板からのコマンドを受信するコマンド受信制御手段と、

前記演出選択スイッチからの操作信号が入力されているか否かを判定する演出選択スイッチ操作有無判定制御手段と、

前記スピーカ及び前記開口窓の周囲に複数配置された光源をそれぞれ駆動する駆動制御手段と、  
を備え、

当該周辺制御基板は、前記コマンド受信制御手段により前記RAMクリア報知コマンドを受信すると、予め定めた報知期間が経過するまで、前記駆動制御手段により前記スピーカを駆動して前記RAMクリアスイッチが操作された旨を伝えるRAMクリア報知音を当該スピーカから流すとともに前記光源を駆動して当該RAMクリアスイッチが操作された旨を伝えるRAMクリア報知発光態様で当該光源を発光し、

当該コマンド受信制御手段により当該RAMクリア報知コマンドを受信した後であって、前記予め定めた報知期間が経過するまでに、前記演出選択スイッチ操作有無判定制御手段により当該演出選択スイッチからの操作信号が入力されていると判定したときにはこれを契機として当該駆動制御手段により当該スピーカを駆動して前記RAMクリア報知音を当該スピーカから継続して流すとともに前記光源を駆動して前記RAMクリア報知発光態様から当該演出選択スイッチが操作された旨を伝える操作確認報知発光態様に切り替えて当該開口窓の周囲に複数配置された光源を発光することを特徴とするパチンコ機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(解決手段1)

スピーカと、遊技者が操作可能な演出選択スイッチと、遊技球が打ち込まれる遊技領域を形成した遊技盤と、該遊技盤を着脱自在に取り付ける本体枠と、該本体枠の一側に開閉自在に軸支されて前記遊技盤の遊技領域を視認可能な開口窓が形成されるとともに該開口窓の周囲に光源が複数配置された前面枠と、遊技を進行するとともに該遊技の進行に関する各種情報が記憶されるRAMを備える主制御基板と、演出の進行を制御する周辺制御基板と、遊技者が操作不能な位置であって、かつ、遊技場の管理者が操作可能な位置である前記遊技盤の後側に配置されるとともに該管理者の操作により前記RAMに記憶されている前記遊技の進行に関する各種情報を強制的に消去するRAMクリアスイッチと、を備えるパチンコ機であって、前記主制御基板は、少なくとも、前記周辺制御基板にコマンドを送信するコマンド送信制御手段と、前記RAMクリアスイッチからの操作信号が入力されているか否かを判定するRAMクリアスイッチ操作有無判定制御手段と、を備え、当該主制御基板は、電源投入時又は瞬停が発生して電力が回復した時から予め定めた期間が経過するまでに、前記RAMクリアスイッチ操作有無判定制御手段により前記RAMクリアスイッチからの操作信号が入力されていると判定したときには前記コマンド送信制御手段によりRAMクリア報知コマンドを前記周辺制御基板に送信し、前記周辺制御基板は、少なくとも、前記主制御基板からのコマンドを受信するコマンド受信制御手段と、前記演出選択スイッチからの操作信号が入力されているか否かを判定する演出選択スイッチ操作有無判定制御手段と、前記スピーカ及び前記開口窓の周囲に複数配置された光源をそれぞれ駆動する駆動制御手段と、を備え、当該周辺制御基板は、前記コマンド受信制御手段により前記RAMクリア報知コマンドを受信すると、予め定めた報知期間が経過するまで、前記駆動制御手段により前記スピーカを駆動して前記RAMクリアスイッチが操作された旨を伝えるRAMクリア報知音を当該スピーカから流すとともに前記光源を駆動して当該RAMクリアスイッチが操作された旨を伝えるRAMクリア報知発光態様で当該光源を発光し、当該コマンド受信制御手段により当該RAMクリア報知コマンドを受信した後であって、前記予め定めた報知期間が経過するまでに、前記演出選択スイッチ操作有無判定制御手段により当該演出選択スイッチからの操作信号が入力されていると判定したときにはこれを契機として当該駆動制御手段により当該スピーカを駆動して前記RAMクリア報知音を

当該スピーカから継続して流すとともに前記光源を駆動して前記RAMクリア報知発光態様から当該演出選択スイッチが操作された旨を伝える操作確認報知発光態様に切り替えて当該開口窓の周囲に複数配置された光源を発光することを特徴とするパチンコ機。

#### 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

このパチンコ機では、スピーカ、演出選択スイッチ、遊技盤、本体枠、前面枠、主制御基板、周辺制御基板、RAMクリアスイッチを備えている。演出選択スイッチは、遊技者が操作することができるものである。遊技盤は、遊技球が打ち込まれる遊技領域が形成されている。本体枠は、遊技盤を着脱自在に取り付けることができるようになっている。前面枠は、本体枠の一側に開閉自在に軸支されて遊技盤の遊技領域を視認可能な開口窓が形成されており、この開口窓の周囲に光源が複数配置されている。主制御基板は、遊技を進行するものであり、この遊技の進行に関する各種情報が記憶されるRAMを備えている。周辺制御基板は、演出の進行を制御するものである。RAMクリアスイッチは、遊技者が操作することができない位置であって、かつ、遊技場の管理者が操作することができる位置である前記遊技盤の後側に配置されており、管理者の操作によりRAMに記憶されている遊技の進行に関する各種情報を強制的に消去するための契機となるものである。

#### 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

周辺制御基板は、少なくとも、コマンド受信制御手段、演出選択スイッチ操作有無判定制御手段、駆動制御手段を備えている。コマンド受信制御手段は、主制御基板からのコマンドを受信するものであり、演出選択スイッチ操作有無判定制御手段は、演出選択スイッチからの操作信号が入力されているか否かを判定するものであり、駆動制御手段は、スピーカ及び開口窓の周囲に複数配置された光源をそれぞれ駆動するものである。周辺制御基板は、コマンド受信制御手段によりRAMクリア報知コマンドを受信すると、予め定めた報知期間が経過するまで、駆動制御手段によりスピーカを駆動してRAMクリアスイッチが操作された旨を伝えるRAMクリア報知音をスピーカから流すとともに開口窓の周囲に複数配置された光源を駆動してRAMクリアスイッチが操作された旨を伝えるRAMクリア報知発光態様で開口窓の周囲に複数配置された光源を発光し、コマンド受信制御手段によりRAMクリア報知コマンドを受信した後であって、予め定めた報知期間が経過するまでに、演出選択スイッチ操作有無判定制御手段により演出選択スイッチからの操作信号が入力されていると判定したときにはこれを契機として駆動制御手段によりスピーカを駆動してRAMクリア報知音をスピーカから継続して流すとともに開口窓の周囲に複数配置された光源を駆動してRAMクリア報知発光態様から演出選択スイッチが操作された旨を伝える操作確認報知発光態様に切り替えて開口窓の周囲に複数配置された光源を発光する。